



株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当社第88期上半期（平成28年4月1日から平成28年9月30日）の概況と決算についてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

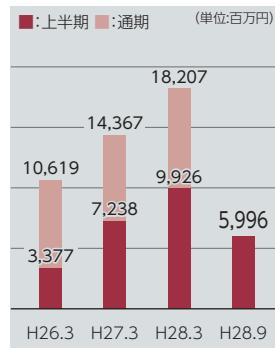
平成28年12月



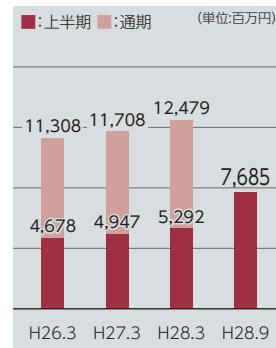
取締役社長 寶角 正明

財務ハイライト

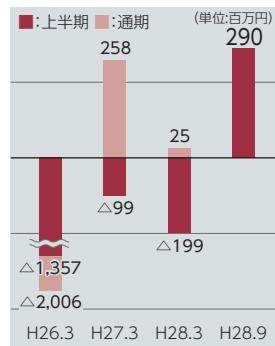
受注高



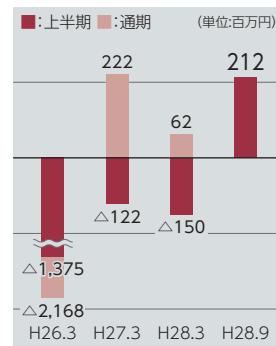
売上高



経常利益又は経常損失(△)



純利益又は純損失(△)



第88期 中間 株主通信

平成28年4月1日から平成28年9月30日まで

 高田機工株式会社

証券コード: 5923

当上半期の事業概況

当上半期におけるわが国経済は、雇用・所得環境に改善は見られたものの、円高の進行や新興国経済の減速が企業業績の悪化を招き足踏み状態が続きました。

橋梁事業では、中部・東北地区を中心に発注が見込まれておりましたが、発注は低調に推移いたしました。通期では補正予算による追加発注に期待がかかりますが、前年度を下回る発注にとどまると予想されます。鉄構事業では、超高層案件は「首都圏一極集中」が継続しております。首都圏では工程ずれの案件が多く発生しておりますが、通期では前年度並みの発注量が見込まれます。

このような状況のもとで、当社は橋梁事業では対象案件を絞った受注活動の継続に加え、技術提案力の強化と入札金額の精度向上に努め、国土交通省や高速道路会社からの受注を確保することができました。鉄構事業では採算重視の基本方針を貫く中で、受注確定が下半期以降となった案件の影響もあり、受注高は伸び悩む結果となりましたが、下半期以降は受注が期待できます。

損益面では、橋梁事業は手持工事が順調に進捗し利益率が改善され、鉄構事業は不採算工事の一扫により黒字体質となり、5年ぶりに上半期の営業利益を確保いたしました。

中間配当金につきましては、1株につき2円とすることを平成28年11月4日開催の取締役会において決議しております。

受注高	59億96百万円 前年同期比 39.6%減	↓
	橋梁事業 46億53百万円 前年同期比30.3%減	
	鉄構事業 13億43百万円 前年同期比58.6%減	
売上高	76億85百万円 前年同期比 45.2%増	↑
	橋梁事業 61億9百万円 前年同期比42.1%増	
	鉄構事業 15億75百万円 前年同期比58.7%増	
経常利益	2億90百万円 前年同期は1億99百万円の経常損失	↑
純利益	2億12百万円 前年同期は1億50百万円の純損失	↑

橋梁事業

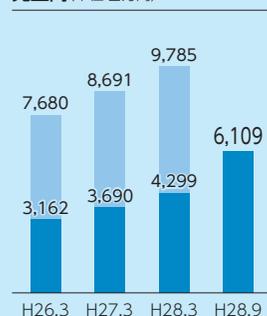
主な売上工事

中日本高速道路(株)の三尾河橋、東日本高速道路(株)の高谷ジャンクション橋南・蔵王川橋、首都高速道路(株)の青葉地区上部・橋脚(その2)、滋賀県の瀬田川橋梁、和歌山県の岩出橋

主な受注工事

中部地方整備局の矢作川橋西、東北地方整備局の小佐野南地区・豊間根橋、西日本高速道路(株)の印南川橋

売上高(単位:百万円)



受注高・受注残高(単位:百万円)



鉄構事業

主な売上工事

大成建設(株)の日本医科大学付属病院・レッドウッド藤井寺、(株)大林組のY計画別館・近畿大学東大阪キャンパス整備計画

主な受注工事

(株)大林組の新南海会館ビル、大成建設(株)の豊洲二丁目駅前地区市街地再開発計画・松浦発電所第2号機増設工事・GINZA NAMIKI Building新築工事

売上高(単位:百万円)



受注高・受注残高(単位:百万円)



会社概要

(平成28年9月30日現在)

社名	高田機工株式会社
創業	大正10年(1921年)6月1日
設立	昭和7年(1932年)3月1日
資本金	51億7,871万円
代表者	取締役社長 竇角 正明
事業内容	▶道路橋、鉄道橋など鋼橋の設計・製作・架設 ▶ビル建築、学校体育館など鉄骨の設計・製作・架設 ▶鋼橋上部工の床版、舗装工事、標識、防護柵などの設置工事
本社	〒556-0011 大阪市浪速区難波中2丁目10番70号(パークスタワー6階) 電話(06)6649-5100(代)
東京本社	〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町3番2号(Daiwa小伝馬町ビル) 電話(03)3662-3581(代)
和歌山工場	〒649-0111 和歌山県海南市下津町方1375番地の1 電話(073)492-4700(代)
技術研究所	〒649-0111 和歌山県海南市下津町方1375番地の1 電話(073)492-4971
営業所	仙台・静岡・名古屋・和歌山・広島・福岡

株式の状況

(平成28年9月30日現在)

発行可能株式総数 65,600,000株

発行済株式の総数 22,375,865株

株主数 2,962名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	1,336	6.06
新日鐵住金株式会社	1,000	4.53
JFEスチール株式会社	915	4.15
株式会社奥村組	888	4.02
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社	810	3.67
前尾和男	650	2.94
株式会社紀陽銀行	586	2.65
株式会社三井住友銀行	502	2.27
三井住友信託銀行株式会社	502	2.27
株式会社川金コアテック	500	2.26

(注)持株比率は、発行済株式の総数より自己株式(336千株)を控除して算出しています。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎ 0120-782-031
インターネットホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告方法	電子公告 (http://www.takadakiko.com/) ただし、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載
上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第一部

住所変更、配当金のお受け取り方法の指定・変更、単元未満株式の買取・買増

株主様の口座がある証券会社等にお申し出ください。
※特別口座に株式が記録されている場合は、三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

表紙写真
(仮称) 瀬田川橋梁
工事名称: 国道422号補助道路整備工事
発注者: 滋賀県
橋梁形式: バスケットハンドル式ニールセンローゼ橋
橋梁諸元: 橋長176m 鋼重1,412t
主構間隔19m アーチライズ27m
平成28年10月に和歌山工場で行った立体仮組立の様子

高田機工株式会社

大阪市浪速区難波中2丁目10番70号(パークスタワー6階)

UD
FONT